

## 目指す姿 1 力強い産業が発展するまち

### ものづくり高度連携促進事業(商工業振興) 367万円

中小企業が抱える課題解決の支援を総合的に行っており、令和2年6月に開設した産業関係室では、市内企業に直接訪問することで各企業の課題を汲み取ったうえで解決案を提示しています。令和4年度には、ITツール導入を支援し、企業のDXの推進に寄与しました。



## 目指す姿 2 ひと・つながりが育つまち

### 放課後ラーニング・サポート事業 715万円

小学校および義務教育学校前期課程の全校に、放課後の時間を活用して子どもが自分で選択して没頭、満喫できる新たな学びの場所「(略称)らんさぼ」を開設し、「学力向上」と「学習意欲の維持向上」につながる支援を行いました。

# 令和4年度決算における主な事業

## 目指す姿 3 活気・賑わいを生むまち

### 上下運動公園人工芝整備事業 1億2,655万円 (総事業費3億277万円のうち令和4年度分)

利用者にも環境にも優しい素材を使った人工芝グラウンドを整備し、今年5月の供用開始から9月末までの5カ月間で、利用者は1万人を超えています。地元だけでなく県内外から多くの人に利用され、地域に賑わいを創出しています。また、女子サッカーチーム「スフィード備後府中FC」が、ホームグラウンドとして活動しています。



## 目指す姿 4 安全・安心が持続するまち

### フレイル予防の推進 516万円

フレイルは年齢とともに筋力や心身の活力が低下し、健康と要介護の間の虚弱な状態をいいます。その予防対策として、ICTなどのデジタル技術も活用した年代や状態に応じたフレイルプログラムを提供し、健康寿命の延伸を図りました。



## 目指す姿 5 ICT都市ふちゅうの実現

### リモート相談・多点間連携構築事業 928万円

市役所本庁と支所間など、離れた拠点における申請・相談業務の市民サービス向上を目的とした「リモート相談システム」を導入しました。